

# KEIO

Keio University



Vol.52

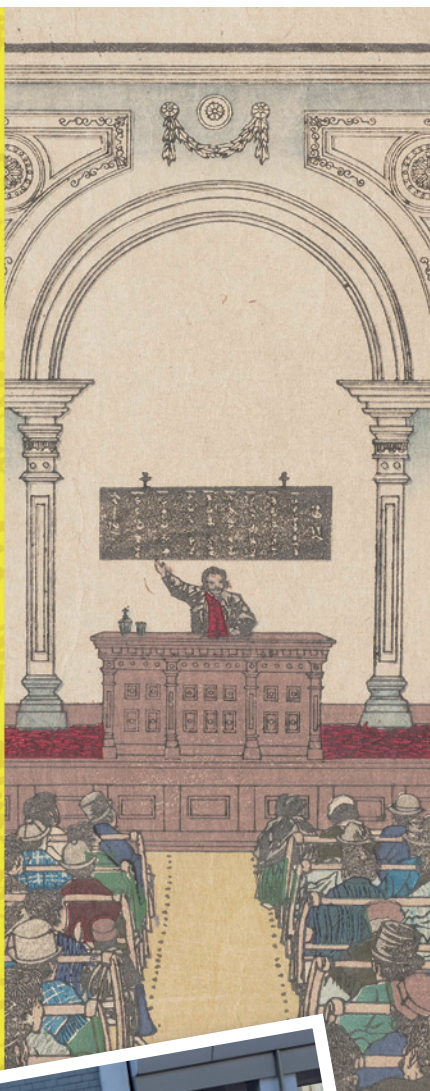
[慶應カードニュース]

<https://www.keiocard.com/>

# Card News



学問のすゝめ  
150年  
福澤諭吉と「非暴力」  
Fukuzawa Yutichi and Civil Resistance : 150 Years of An Encouragement of Learning



## Contents

- P2-3 「大山エンリコイサム Altered Dimension」展 完全レポート
- P6-7 各種ご案内
- P8-9 体育会の活躍・早慶戦情報
- P10-12 くろさわのニューヨーク便り、各種ご案内
- P13-15 鑑賞ご優待チケット
- P16 慶應インフォメーション

応援指導部画像 ©慶應スポーツ  
写真提供：慶應義塾福澤研究センター

# 「大山エンリコイサム Altered Dimension」展 完全レポート

## 慶應義塾ミュージアム・コモンズで現代美術の展覧会シリーズ第一弾開催

2022年秋、慶應義塾ミュージアム・コモンズ (KeMCo) で現代美術の展覧会シリーズがスタートしました。その記念すべき第一弾として、慶應義塾の卒業生でもあり三田キャンパス東別館ケムコ・スタジオ (KeMCo Studio/O) 内にコミッション・ワークを制作した美術家・大山エンリコイサム氏の展覧会を開催。会期2ヶ月の間には、同時代に生きるアーティストの作品と語りを軸に様々な企画が催されました。

## 展覧会「大山エンリコイサム Altered Dimension」

2022年10月17日(月)～12月16日(金) 開催

慶應義塾内の文化財や美術作品そして人びとをつなぐハブ的機能を持ち、様々なクリエイションの実験場となることをめざして設立されたKeMCo。出品作品のほぼすべてが新作で構成された本展覧会では、大山氏が「次元 (dimension)」をテーマに取り組んだ造形の新しい展開が紹介されました。東京とニューヨークの二都市を拠点に、ストリート・カルチャーに表れる文字の形を抽出し抽象化・再解釈した独自のモチーフ「クイックターン・ストラクチャー (Quick Turn Structure; QTS)」を展開する大山氏。エアロゾル・ライティングの技法を中心に壁やカンヴァスといった多様なメディアを横断しながら創作活動を行ってきた作家が、次元の連続性を考察し、



撮影：村松桂 (カロワークス)

次元のひねりによって生まれるQTSの三次元的立ち上がり、表現のための新しい素材や技法に挑みました。

▶ レポートの中で紹介したコンテンツはこちらから

<https://kemco.keio.ac.jp/all-post/20220820/>

## 作家が語る

- ▶ トーク・イベント | 大山エンリコイサム×青木野枝
- ▶ KeMCo講座 | アーティストによるギャラリー・トーク

会期中にはアーティスト自らが展覧会と作品について語る機会が設けられ、その造形思考への接近が試みられました。トーク・イベントでは、鉄を使った彫刻の制作で知られる青木野枝氏をゲストにお迎えし、展覧会出品作品を軸とした二人のアーティストによる対話から、大山氏の造形思考と立体性／三次元性について、そしてアプローチする素材や技法を異にする両者に共通する「動き」の問題と空間の使い方といったテーマが深掘りされていきました。また大学の設置講座である「ミュージアムとコモンズ」では、2020年より作品や資料といったオブジェクトを前に観察・記述したことを周囲の人と共有していく作品鑑賞の一手法であるオブジェクト・ベースド・ラーニング (Object-Based Learning; OBL) を実践しています。今回の展覧会では学生が展示室での作品観察 (OBLワーク) を行なった後に、大山氏によるギャラリー・トークを実施。学生からの熱心な質問もみられ、自身の観察・解釈と作家の意図の間の重なりやズレに触れることで、作品へより近づく機会となりました。



トーク・イベント  
提供：慶應義塾大学広報室、撮影：岸剛史



KeMCo講座の様子

# 様々なプレイヤーとつながる

- ▶ アクセンチュア芸術部×KeMCoコラボレーション企画
- ▶ KeMCoMによるZINE刊行『CoZ vol.01』大山エンリコイサム特集

本展覧会を契機にいくつかの企画が立ち上がりました。そのひとつはKeMCoの学生メンバー KeMCoM (KeMCo Members) による関連企画であるZINE\*『CoZ』の刊行。これまでKeMCoで開催してきた展覧会や一貫校とのワークショップなどでデジタル・クリエイションを通じて文化財や作品、研究コンテンツを幅広い世代に伝える工夫に取り組んできた彼らは、今回、雑誌の自作という方法で展覧会をより深く知るための手がかりを作り出しました。また港区のオ

フィスに大山氏の作品を常設したスペースを有するアクセンチュア株式会社の社内活動である「アクセンチュア芸術部」とのコラボレーション企画も始動。KeMCoと相互に作品を鑑賞し合うツアーと、社会人と学生が一緒になって行うOBLワークショップ、そして作家を交えたオンライン・イベントの3本立てのプログラムとして、現代美術に関心のある人びとが集い語り合い、つながる機会を創出しました。

\*ZINE (ジン) : 個人やグループが制作した冊子



アクセンチュア芸術部とのワークショップ風景



ZINE『CoZ』(右よりvol.00, vol.01)

# 慶應義塾に広がる

- ▶ 慶應義塾大学アート・センター  
「榎文彦と慶應義塾 II：建築のあいだをデザインする」展インタビュー
- ▶ 《慶應義塾志木高等学校 壁画》見学会

大山氏は慶應義塾志木高等学校そして環境情報学部で学んだ義塾ゆかりのアーティストです。同時期に慶應義塾大学アート・センターで開催されていた展覧会「アート・アーカイヴ資料展XXIII 榎文彦と慶應義塾 II：建築のあいだをデザインする」では、展覧会のテーマとなった湘南藤沢キャンパスで学生時代を過ごした大山氏へのインタビューを実施。榎文彦が設計したキャンパスでの制作の思い出や空間の記憶、現在の制作につながる点などが語られました。また志木高等学校には大山氏が卒業時に制作を開始した壁画作品が今も残され、保存修復プロジェクトが進行しています。会期中に設けられた作品見学会には学生も参加し、現在国内外で活躍するアーティストが自分たちとほぼ同年代の時期に制作した作品と対面する機会となりました。



アート・センターによる大山氏インタビュー動画



志木高での見学の様子

▶ SFC時代を語るインタビュー動画はこちらから

[Enrico Isamu Oyama × Shonan Fujisawa Campus: Special Interview]  
[bit.ly/3uM4H5o](https://bit.ly/3uM4H5o)

**展覧会記録集、2023年3月刊行予定!**

展覧会風景や作品の写真、作家ステートメント、活動の記録が収められた1冊です。詳細はKeMCoウェブサイトをご覧ください。

# 港区版ふるさと納税（団体応援寄付金）を利用した慶應義塾へのご支援について

～パソコンやスマートフォンからいつでも簡単にお申し込みが可能、  
所得税・住民税の控除が受けられます～

港区版ふるさと納税制度は、寄付者自身が寄付の使い道をお選びになり、区の取組を応援していただく制度です。個人の方が対象で、自治体に寄付をすることで所得税や住民税の控除を受けられます。このたび、「港区版ふるさと納税制度（団体応援寄付金）」の応援したい団体として「慶應義塾」を選択できるようになりました。寄付金額の一部が翌年度に補助金として慶應義塾に交付され、教育・研究などの公益的活動へ大切に活用させていただくことになります。皆さまからの心温まるご支援をよろしくお願いいたします。

## ▶ ふるさと納税の流れ



\*港区への寄付金は、寄付受付期間（1～12月）終了後の翌年度に、寄付金の7割を上限として慶應義塾へ補助金として交付されます。  
\*寄付額のうち2,000円を超える部分について、所得税と住民税から原則として全額が控除されるため、寄付者の実質的な負担は2,000円となります（控除される金額には、収入や家族構成等に応じて一定の上限があります）。



## 注意事項

- ・港区在住の方でもご寄付いただくことができます。
- ・確定申告が不要な給与所得者等の方は、一定の条件のもとであれば、確定申告をしなくても寄付金税額控除が受けられる「ふるさと納税ワンストップ特例制度」が利用できます。
- ・本制度を利用した場合は港区への寄付となるため、寄付金受領証明書は港区から発行されます。慶應義塾からの領収証の発行はありません。
- ・ご寄付に伴う港区および慶應義塾からの返礼品の贈呈はありません。
- ・慶應義塾への直接の寄付ではないため、三田評論へのご芳名の掲載はございません。
- ・寄付金の申込みに係る個人情報については、本学が定める「慶應義塾個人情報保護基本方針」および港区個人情報保護条例に基づき適正に管理し、寄付金に関する事務以外には使用しません。

## ふるさと納税の控除額（年間上限）目安はこちら

※総務省 ふるさと納税ポータルサイト

[https://www.soumu.go.jp/main\\_sosiki/jichi\\_zeisei/czaisei/czaisei\\_seido/furusato/mechanism/deduction.html#block02](https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_zeisei/czaisei/czaisei_seido/furusato/mechanism/deduction.html#block02)

ふるさと納税 全額控除 年間上限



## 港区ホームページ/港区版ふるさと納税制度「団体応援寄付金」はこちら

<https://www.city.minato.tokyo.jp/kikaku/hurusatonouzei/katuyou10.html>



# 「勉強ってなんのためにするの？」 今こそあなたに、ガクモンノススメ。

福澤諭吉による『学問のすゝめ』は、1872年に初編が刊行されてから、1876（明治9）年にかけて17編の分冊として世に出た後、1880年に合本とし、1冊の本として出版されました。西洋化が急速に進んでいく中、国難を乗り越える切り札として、学問の重要性を広めたのです。

貧困、戦争、疫病。すぐには答えの見つからない時代を、私たちは生きています。人間が生きていく上で備えるべき姿勢を説く『学問のすゝめ』は、私たちにとって時代を超えた良き道標となるでしょう。

「天は人の上に人を造らず人の下に人を造らず」

この続きに、それぞれが現代を生き抜くヒントをみつけることができるでしょう。



特設サイトでは伊藤塾長と櫻井翔さんの特別対談（前後半）を公開しています。予測困難な現代にも通じる福澤諭吉の教えを、それぞれの視点から捉える内容です。前半では櫻井さんのこれまでの人生と、心に残ったキーワードから『学問のすゝめ』を読み解きます。後半では、勉学やキャリアに悩むZ世代へ櫻井さんが贈る『学問のすゝめ』の教えを取り上げています。ぜひご覧ください。

<https://www.keio.ac.jp/ja/gakumon150/index.html#news>



慶應大阪シティキャンパス（KOCC）では、福澤研究センター講座2022年度「『学問のすゝめ』150年」全5回（対面・オンライン・見逃し配信あり）を開催中です。2月以降の講師・講座名はP12をご覧ください。

## 慶應義塾大学保健管理センターの 健康・保健情報をご活用ください



慶應義塾大学保健管理センターは義塾全般の保健管理に関する専門的業務や教育などを通じて、塾生および義塾教職員の健康の保持増進に努めています。webサイト上の健康・保険情報は塾員や一般の方でも見ることができます。

健康情報では特定健康指導に関する臨時特集（全9回）などで生活習慣を整えるヒントが得られるほか、様々な疾患・感染症等の解説などを掲載しています。

また、保健情報では、救急対応、怪我への応急処置やAED（自動体外式除細動器）の解説など、緊急時に役立つ情報を掲載しています。いざというときに慌てることのないように、普段から内容を確認してみてくださいはいかがでしょうか。

健康・保健情報はこちら

<http://www.hcc.keio.ac.jp/ja/health/index.html>



### ▶ 研究業績

保健管理センタースタッフは、それぞれの専門性を生かし健康増進・健康管理のために、様々な医学研究および調査を行っています。全国大学保健管理研究集会をはじめ産業衛生学会、その他海外の学会等で、多方面にわたり予防医学分野の発展に貢献しています。

### 2021年度の受賞

- ◎慶應義塾 義塾賞 徳村光昭氏  
「学校健康診断における運動器検診実施方法の検討」についての功績
- ◎第9回臨床高血圧フォーラムYoung Clinician Award 最優秀賞
- ◎畔上達彦氏（筆頭演者）、武田彩乃氏（共同演者）ほか  
「中学生時の学校定期健康診断および血液検査データを利用した若年成人期における血圧状態の予測モデルの開発」

# KeMCo新春展2023

## うさぎの潜む空き地

### 特別企画 鏡花のお気に入りたち

新たな年の挨拶にはどんな言葉やイメージを添えるでしょうか。お祝いの言葉、近況報告、親しい人の写真……「干支」も馴染み深いものです。

2023年の干支は「卯」。「不思議の国のアリス」や「ウサギと亀」など物語でおなじみのうさぎですが、みなさんは、うさぎにどのようなイメージを持っていますか？

新年の幕開けに、かわいいけど、少し怖いうさぎの世界にご案内します。

あわせて、うさぎを愛した小説家、泉鏡花のコレクションを紹介します。鏡花は、母親から、自身の向かい干支であるうさぎを象った水晶の置物をお守りとして授かり、生涯大事にしました。そんな鏡花の身の回りには、知人から贈られたうさぎの品々が集まってきました。本展では鏡花の私的な交友関係の一例として、三田文学の作家にもゆかりある九九九会を紹介します。



「かちかちやま」Y. Nishinomiya発行、ちりめん本、1886年、三田メディアセンター（慶應義塾図書館）



「水鳥の死」泉鏡花コレクション、三田メディアセンター（慶應義塾図書館）

主な出品作品：『寓話』ジャン・ド・ラ・フォンテーヌ著、1668年、三田メディアセンター（慶應義塾図書館）  
「月宮文八稜鏡」銅、唐時代（7世紀）、慶應義塾（センチュリー赤尾コレクション）

次回展  
予定

「構築される『遺跡』展  
—KeMCo建設で『発掘』したもの—  
会期：2023年3月—4月

- 会 期：1月10日（火）—2月9日（木）〔土日休館〕  
特別開館 1月21日（土）、2月4日（土）  
臨時休館 1月16日（月）、30日（月）
- 開館時間：11:00—18:00
- 入 場：無料、事前予約不要
- 会 場：慶應義塾ミュージアム・commons（慶應義塾大学 三田キャンパス東別館）
- 主 催：慶應義塾ミュージアム・commons、慶應義塾大学三田メディアセンター
- 協 力：泉鏡花記念館、慶應義塾大学アート・センター、慶應義塾大学附属研究所 斯道文庫、慶應義塾大学文学部美学美術史学専攻、慶應義塾福澤研究センター、慶應義塾大学文学部民族学考古学専攻
- お問合せ先：慶應義塾ミュージアム・commons  
電話：03-5427-2021  
hello@kemco.keio.ac.jp
- 展覧会公式サイト：https://kemco.keio.ac.jp/all-post/20230110/

展覧会  
情報



## ▶ 慶應義塾大学アート・センター アート・アーカイヴ資料展のお知らせ ◀

### アート・アーカイヴ資料展XXIV 西脇順三郎没後40年記念展「フローラの旅」

慶應義塾大学アート・センターでは2012年に新倉俊一氏（元明治学院大学名誉教授、英文学研究者）から西脇資料のご寄贈を受け、アート・アーカイヴの西脇順三郎コレクションを運営してきました。このたび没後40年を記念し、「歩く」という身体移動を伴いつつ路傍の野草に心を寄せた詩人の活動を「フローラの旅」と名づけ、詩の世界が創造されるプロセスに光をあてます。

撮影：川辺信一 [多摩川散歩をする西脇順三郎] 1965年、ゼラチン・シルバー・プリント。



西脇順三郎  
[目録ノート]  
1950年代頃。



- 会 期：1月16日（月）— 3月17日（金）〔土日祝休館〕
- 開館時間：11:00—18:00
- 入 場：無料、事前予約不要
- 会 場：慶應義塾大学アート・センター（三田キャンパス南別館1階アート・スペース）
- 主 催：慶應義塾大学アート・センター
- 助 成：公益財団法人 花王 芸術・科学財団



### インクルーシヴ鑑賞ワークショップを開催

- ①2月25日（土） ②3月11日（土）
- 詳細は決まり次第、ホームページおよびSNS等でお知らせいたします。
- お問合せ先：慶應義塾大学アート・センター
- 電話：03-5427-1621
- ac-tenji@adst.keio.ac.jp

慶應義塾大学アート・センター  
東京都港区三田 2-15-45 南別館1F  
http://www.art-c.keio.ac.jp/

アートセンター  
ウェブサイト



# 福澤諭吉記念慶應義塾史展示館 今後の企画

2021年7月に開館した福澤諭吉記念慶應義塾史展示館では常設展示に加えて、年2回企画展を開催しています。ぜひご来場ください。

最新情報はこちらから  
<https://history.keio.ac.jp>



## まもなく開催

福澤諭吉の故郷 大分県中津市連携展  
 「福澤諭吉が守った風景—中津、耶馬溪—」

期間：2月17日（金）～3月11日（土）

中津の景勝地、耶馬溪は大正12年（1923）3月7日に国名勝に指定され、100年目を迎えます。明治27年（1894）に子どもたちと故郷・中津に里帰りした福澤諭吉は、耶馬溪の土地が売りに出されていることを知り、景観保全のために私財を投じて土地を購入しました。本展示では耶馬溪の風景や、福澤と中津の関わりについてご紹介します。



「天下無二耶馬全溪の交通図録」

慶應義塾三田キャンパス内 慶應義塾図書館旧館2階  
 開館時間／月～土曜日10:00～18:00  
 休館日：日曜、祝日、夏季一斉休暇

▶ <https://history.keio.ac.jp>

## 今後の予定

文学部古文書室展（仮） 3月14日（火）～3月28日（火）

特別企画 三田につるの屋があった頃（仮） 9月20日（水）～10月7日（土）

2023年春季・秋季企画展  
 「曾禰中條建築事務所と慶應義塾」

春季：6月27日（火）～9月 2日（土）  
 秋季：10月19日（木）～12月16日（土）

戦前の慶應義塾の数多くの建築を手がけた曾禰中條建築事務所の作品をたどりながら、慶應義塾の歴史を振り返ります（春季で三田・信濃町、秋季に日吉を中心に展示します）。



三田大講堂（大正4年竣工）

## 図録最新刊

- 2022年秋季企画展  
 「福澤諭吉と「非暴力」—学問のすゝめ150年—」
- 2022年春季企画展  
 「慶應野球と近代日本「ヘラクレス」から「Enjoy Baseball」へ」
- 2021年開館記念第1回企画展  
 「慶応四年五月十五日——福澤諭吉、ウェーランド経済書講述の日」

図録バックナンバーはこちらからご購入いただけます  
<https://keiogoods.jp/>



## イギリス発「FutureLearn」×慶應義塾大学 無料オンライン講座



サービスデザインとは何か、そしてどのようにあなたのビジネスを変え得るのか

サービスデザインとははじめ／Methodologies for Service Design (日本語・英語)

講師：佐藤 千尋 (慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科)

昨今はビジネスにおけるかつてない挑戦と変化の時代であり、安定はもはや当たり前ではありません。

急激な変化と衝撃の時代には、既成概念にとらわれない発想が今まで以上に重要となっています。

このコースでは、サービスデザインとは何か、そしてその方法論がビジネス領域や起業家の挑戦をどのようにサポートできるかを学びます。会計、IT、マーケティング、哲学など多岐にわたる分野を横断しながらターゲットにしたい市場を特定し、サービスアイデアを深く掘り下げます。また、チームをサポートして事業を成長させる方法を学びます。登録・受講はすべて無料で、日本語・英語で学べます。



講座の内容やご登録方法について詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.fl-keio.info/intro/>

最新情報はTwitterでも発信中。「@Keio\_FL」で検索してください。



## お問い合わせ先

慶應義塾大学デジタルメディア・コンテンツ統合研究センター  
 TEL：045-548-5807 E-mail：jimu-dmc@adst.keio.ac.jp

# 「慶早戦」を控え、早慶の合同応援デモンストレーションで両校一緒に盛り上がる

応援指導部は、「慶應らしさ」を分かりやすく伝えるべく日々様々な活動を行っています。

2022年東京六大学野球秋季リーグ戦の最後を飾る早慶戦（11月5日、6日）を控え、両校の合同応援デモンストレーションが開催され、盛り上がりを見せました。

10月31日の正午過ぎ、早大早稲田キャンパスに慶大応援指導部が登場。大隈講堂がよく見える広場には、開始前から早大生や教授・関係者がつめかけ、演奏開始後は誘導整理が行われるほどになりました。アウェーにはためく塾旗のもとでの精一杯のパフォーマンスは、応援のレベルの高さを印象付けました。

そして11月3日、日吉キャンパスでのパフォーマンスは早大の応援歌「紺碧の空」で幕を開け、慶大に得点が入ったときに歌われる「若き血」が本番さながらの迫力で披露されました。続いては、チアリーディング部員のキラのある踊りと、大音量の音楽による早大のチャンスパターン演奏、そして慶大は神宮球場での応援を再現すべく「ファンファーレ」、「シリウス」、「ソレイユ」、「アンタレス」などのスペシャルバージョンを披露し、一層の盛り上がりを見せました。

（取材協力：慶應スポーツ）



合同デモンストレーションではレベルの高いパフォーマンスを披露 ©慶應スポーツ

応援指導部

<http://keio-cheer.com/>

慶應スポーツ 競技別記事もご覧ください

<https://keispo.org/wordpress/article/>



定期購読のお申込・お問合せ先 ▶ [keispo@yahoo.co.jp](mailto:keispo@yahoo.co.jp)

## 様々な早慶戦のご紹介 〈水上スキー部編〉

水上スキーとは、両足に2枚のスキー板状の物を取り付け、30～50km/h前後で航行するモーターボートに牽引されながら水上を滑るマリンスポーツで、トリック・ジャンプ・スラロームという3つの種目があります。日本では、大学から競技を始めることが多いので4年間の努力が報われやすいスポーツです。慶應義塾体育会水上スキー部は、創部66年の歴史を誇り、更なる高みを目指して日々練習に取り組んでいます。早慶戦（早慶水上スキー定期戦）は2013年より行われており、2022年10月23日（日）の試合では慶應義塾大学が勝利を収めました。（2020年、2021年は中止）



スラローム



体育会水上スキー部

<https://keio-waterski.com/>



### ■トリック：

スノーボードのような板を使い、回転したり、ロープを足に固定して滑る種目です。技の難易度ごとに、点数が決まっています。往路と復路の2回滑ることができ、それぞれ20秒、合計40秒間の中で成功した技で点数が決まります。

### ■ジャンプ：

スキージャンプと見た目がよく似ています。水面に設置されたジャンプ台に、大

きな2本の板を履いたプレイヤーが、長い助走をつけながら勢いをつけて入り、そのまま飛んで飛距離をはかる競技です。最高速度は100km/h近くになることもあります。3回まで飛ぶことができ、その中で最長飛距離が記録となります。

### ■スラローム：

左右に3個ずつ規則正しく並べられたブイ（浮き）の中央をボートが走り、プレイヤーは細長い、スキー板のような1枚

板に乗り、ブイの外側を蛇行するように滑ります。全てのブイの外側を通ると、スピードが3キロずつ上がります。最高速度は、男子が58km/h、女子は55km/h。その最高速度をクリアした場合は、スピードはそのまま、ボートからのロープの長さが短くなり、コントロールがより難しい状態で滑ります。この競技は、ブイの外側をうまく回れなかったり、途中で転倒するまで終わりません。



# 2022年早慶戦(6月以降開催分)

2022年早慶戦試合結果(6月以降開催分)  
下記は12月7日時点での情報です。

慶應義塾体育会 ▶ <http://www.uaa.keio.ac.jp/>

| 部名/部門           | 開催日程   | 結果          | スコア                |
|-----------------|--|-------------|--------------------|
| ソフトテニス部(男子、春)   | 6月12日(日)   | ●           | 0-7                |
| ソフトテニス部(女子、春)   | 6月12日(日)   | ●           | 0-2                |
| 卓球部(男子)         | 6月26日(日)   | ●           | 1-8                |
| 卓球部(女子)         | 6月26日(日)   | ●           | 0-7                |
| バスケットボール部(男子)   | 7月2日(土)  | ●           | 77-119             |
| バスケットボール部(女子)   | 7月2日(土)  | ●           | 47-96              |
| ラグロス部(男子)       | 7月2日(土)  | ○           | 5-4                |
| ラグロス部(女子)       | 7月2日(土)  | ○           | 8-6                |
| 水泳部 競泳部門(男子)    | 7月3日(日)  | ●           | 14-64              |
| 水泳部 競泳部門(女子)    | 7月3日(日)  | ●           | 4-42               |
| 水泳部 飛込部門        | 7月3日(日)  | ○           | 8-3                |
| 水泳部 水球部門        | 7月3日(日)  | ○           | 14-12              |
| 器械体操部           | 7月3日(日)  | ●           | 215.650-240.300    |
| ヨット部            | 7月9日(土)～10日(日)                                   | ●           | 341-235            |
| バレーボール部(男子)     | 7月30日(土)   | ●           | 2-3                |
| バレーボール部(女子)     | 7月30日(土)   | ●           | 0-3                |
| ゴルフ部(男子)        | 8月16日(火)   | ●           | 0.5-11.5 (マッチプレー)  |
| ゴルフ部(女子)        | 8月16日(火)   | ●           | 398-380 (ストロークプレー) |
| 庭球部(女子、秋)       | 9月4日(日)  | ○           | 4-3                |
| 庭球部(男子、秋)       | 9月9日(金)  | ●           | 4-5                |
| 軟式野球部           | 〈第1戦〉9月9日(金)<br>〈第2戦〉9月29日(木)                    | ●<br>○      | 1-5<br>7-1         |
| サッカー部(男子)       | 9月10日(土)   | ●           | 0-2                |
| 重量挙げ部           | 9月17日(土)   | ●           | 82-156             |
| 準硬式野球部(秋)       | 〈第1戦〉9月24日(土)<br>〈第2戦〉9月25日(日)<br>〈第3戦〉10月11日(火) | ○<br>●<br>○ | 4-1<br>3-5<br>9-3  |
| 競走部(男子)         | 9月25日(日)   | ○           | 97-93              |
| 競走部(女子)         | 9月25日(日)   | ●           | 14.5-24.5          |
| 剣道部(女子)         | 10月2日(日)   | ●           | 2-5                |
| 剣道部(男子)         | 10月16日(日)  | ●           | 9-11               |
| 合気道部            | 10月23日(日)  | ●           | 4-8                |
| 水上スキー部          | 10月23日(日)  | ○           | 6696-3045          |
| バドミントン部(男子)     | 10月30日(日)  | ○           | 9-6                |
| バドミントン部(女子)     | 10月30日(日)  | ●           | 0-5                |
| サッカー部(女子)       | 11月5日(土)   | ●           | 0-2                |
| 野球部             | 〈第1戦〉11月5日(土)<br>〈第2戦〉11月6日(日)                   | ●<br>●      | 4-5<br>6-9         |
| 柔道部(男子)         | 11月12日(土)  | ●           | 8人残り(勝ち抜き戦)        |
| 柔道部(女子)         | 11月12日(土)  | ●           | 1-2                |
| 拳法部             | 11月12日(土)  | ○           | 4勝2敗1分             |
| 射撃部             | 11月13日(日)  | ○           | 5253.0-5205.6      |
| ホッケー部(男子)       | 11月20日(日)  | ○           | 5-0                |
| ホッケー部(女子)       | 11月20日(日)  | ●           | 1-3                |
| 蹴球部             | 11月23日(水)  | ●           | 13-19              |
| 洋弓部(男子)         | 11月23日(水)  | ○           | 3402-3279          |
| 洋弓部(女子)         | 11月23日(水)  | ●           | 2112-2311          |
| ハンドボール部(男子)     | 11月27日(日)  | ●           | 23-39              |
| ハンドボール部(女子)     | 11月27日(日)  | ●           | 7-22               |
| ボクシング部          | 12月3日(土)   | ○           | 5-2                |
| レスリング部          | 12月3日(土)   | ●           | 0-6                |
| フェンシング部(男子)     | 12月3日(土)   | ○           | 2-1                |
| フェンシング部(女子)     | 12月3日(土)   | ○           | 2-1                |
| 空手部             | 12月4日(日)   | ○           | 7-6                |
| ソフトテニス部(男子、秋)   | 12月4日(日)   | ●           | 0-5                |
| ソフトテニス部(女子、秋)   | 12月4日(日)   | ●           | 0-2                |
| 自動車部            | 12月4日(日)   | ○           | 304.74-308.56      |
| 少林寺拳法部          | 12月4日(日)   | ○           | 3勝2敗1分             |
| 自転車競技部          | 12月4日(日)   | ○           | 65-53              |
| 馬術部             | 12月10日(土)～11日(日)                                 | ○           | 11-9               |
| スケート部 ホッケー部門(秋) | 2023年1月7日(土)                                     |             |                    |

○:勝ち ●:負け △:引分 -:早慶戦無し

\*早慶戦なし:端艇部(カヌー)、水泳部葉山部門、器械体操部(トランポリン)、山岳部、スケート部(スピード、フィギュア)、スキー部

# CULTURE

海外在住塾員のレポート等をご紹介します。

## くろさわのニューヨーク便り



2022年は経験もしたことはあるし、なじみもあるが、なぜかハードルが今までよりも高い、と年間を通してひしひしと感じた年だった。思い返せば、1月初旬、チェンバー・ミュージック・アメリカからの1本の電話で始まった。アーティスティック・プロジェクトの最終選考者の一人になっていて、詳細を最終確認したいという旨だった。非常に競争率の高い助成で、音楽全般が対象のため主にクラシックやジャズのジャンルから選ばれる。パンデミック中、いくつか助成金に申請しつつも落選が続く中、先方から最終決定の連絡がきた際は、正直涙が出そうだった。長年、自分のプロジェクトを自作品で、というスタイルを貫いてきているが、パンデ



黒澤有美トリオコンサートin リノ

ミック前に作曲上でせめてもう一つ楽器を増やせたらと限界のようなものも感じていたため、暫く考えていたトリオ結成実現のチャンスが到来した。さて次は作曲である。その時点で作曲済みだった数曲の手直しに加え、新たな曲も必要だった。この助成を通して最終的にCD制作をする計画だったため、しばらく作曲に関して表現し難いプレッシャーに襲われた。ここ数年は自分の作曲面では転換期にあり、自問自答も激しかった。

そんな日々を過ごししながら、パンデミック後の2022年春シーズンは突如始まり、毎週あちこちをコンサートで訪問。まだまだ世の中も活動開始したばかりで様々な状況もあったが、やはりお客様を前にステージで演奏できることの喜びを噛みしめた。夏には3年ぶりで両親の主宰する黒澤箏合奏団定期コンサートに、また、20絃箏の吉村七重師匠の長年企画する邦楽展に十数年ぶりに参加した事も感慨深かった。どちらのコンサートも私を育ててくださった故郷のようなもので、20年前に反対を押し切ってNYへ飛び出してから少しずつ理解をいただき、気がつけば応援して下さる、かけがいのない師匠たちや演奏仲間たちと時間を共にできたことは、得難いものだった。

さて日本から戻ると、先述した助成プロジェクトの当初の予定から物事が大きく展開していた。今回のCD制作にあたって、新風も吹き込みたいとラテンジャズの巨匠アートゥロ・オフアリルをプロデューサーとして迎えたことも一つだった。音楽、その活動も人としての懐の深さも尊敬できるアーティストで、数々の受賞歴は勿論、この程NY市から桁違いの助成金を得て、ハーレムに文化総合施設を建設するが、決定した際の彼の高揚した様子は、真に社会のために奮闘し、勝ち誇った姿だと思った。私がNY移住をした頃、幾つかジャズバンドから迎えられ、様々な機会に恵まれたが、始めは悪戦苦闘しつつも多大な影響を受けた。今回初めて仕事を一緒にしたが、その経緯からアートゥロを迎えたのもある種自然で感慨深かった。さていよいよ初トリオコンサートとアルバム制作のため、ネバダ州リノへ出発した。リノは古くからカジノで知られる都市である。コンサートはスタンディングオーバーション、主催者からも高評価を得て、「よしいける」と安堵した。2日間のレコーディングもスムーズに進み、関わってくださった全てのクルー、アーティ

スト、アートゥロに言葉では伝えられない程感謝でいっぱいだった。レコーディング終了後、アートゥロが「有美の作曲、誇りに思うよ。」と言ってくれたが、私は演奏家モードに入っていたため、不意を突かれて間の抜けたありがとうしか言えなかった。アートゥロともミーティングを重ねていたが、始めに「僕はプロデュースをする際、人の作曲した音は一切変えないが、コンセプトやビジョンなど曲を深く知る必要がある」と言っており、それを最大限引き出してくれた。このような人が間に入るだけで、音楽や演奏が変わって聞こえるのは勿論だ。NYに移住し作曲を始めた頃から想定している、伝統楽器の一つだからこその文化と融合させること、私の思い描く“それ”は非常に奥深く、一生かけてどこまでいけるのかと思っている。そのスタンスからレコーディング前に、数曲ラテンパーカッションも加えたいと伝えた際のアートゥロの嬉しそうな表情も忘れられない。

2023年を迎え、この数年がどのように反映されるのか楽しみにしたいと思う。



NYでのレコーディング終了後、ミュージシャン、サウンドエンジニア、プロデューサーと



NYでのレコーディング終了後、プロデューサーのアートゥロ・オフアリルと

### Chamber Music America/ チャンパー・ミュージック・アメリカ

アーティストへの助成プログラム、出版、コンサルティングなどを通じて室内楽の発展に貢献する非営利法人。多数の応募があり狭き門である助成プログラムには、クラシック、ジャズ部門などがある。黒澤さんが助成対象に選ばれたアーティストック・プロジェクト部門は、パフォーマンスや作曲などで創造性のあるアイデアを形にし、世に送り出す少人数グループを支援している。黒澤さんは作曲家兼発起人としてユミ・クロサワ・トリオ（箏、ヴァイオリン、パーカッション）を結成し、2022年にCD制作を完了した。

### Arturo O'farrill/アートゥロ・オフアリル

作曲家、ピアニスト、バンドリーダー。メキシコに生まれ、ニューヨークで育つ。グラミー賞（最優秀インストゥルメンタル作曲賞）複数回はじめ様々な受賞に輝き、自身が率いるアフロ ラテン

ジャズ オーケストラもグラミー賞（最優秀ラテン・ジャズ・アルバム）を受賞している。音楽活動のみならず音楽教育にも力を入れている。

### 邦楽展 Koto Collection Today

古典箏曲の魅力と新しい可能性を秘めた二十絃箏の音楽を国内外に発信し続ける現代日本を代表する演奏・作曲家、吉村七重氏（紫綬褒章ほか、受賞多数）が主宰する吉村七重箏研究所が主催する。35回目を迎える2022年は東京オペラシティで開催された。

### 黒澤箏曲学院・黒澤箏合奏団

黒澤和雄、千賀子が1968年に創立した黒澤箏曲学院（岩手県盛岡市）は2023年に55周年を迎え、7月には第50回記念黒澤箏合奏団定期演奏会を開催する。これまでに合奏団として、カナダ、マレーシア、フランスでもコンサートを開催。

## 20絃箏奏者、作曲家 黒澤有美 プロフィール

幼い頃より、箏曲コンクールにて優勝を重ね、神童と呼ばれる。2002年より、拠点をNYに移し、カーネギーホール、アボシアターサウンドステージ、ブルーノートなどでコンサート、ヒューストンバレエや演劇の音楽制作を担当するなど、活動範囲は多岐にわたる。サントリーホール秋のガラコンサートで東京交響楽団（藤岡幸夫指揮）やハワイシンフォニーオーケストラ（大友直人指揮）との箏コンチェルトでソリストを務める。二十絃箏が奏でる新しい音楽やテクニックを模索し続け、そのジャンルを超えた活動は多くのアーティストやファンを魅了してやまない。慶應義塾大学総合政策学部卒。

▶ <http://www.yumikuro.com/>



# 今回ご応募いただけるチケット

本欄でご案内している試合やコンサートは、新型コロナウイルスの影響で、延期・中止や無観客実施となる可能性もございます。また、チケットのプレゼントについても、状況により当選者数の変更やプレゼントを中止させていただくこともございますので、ご了承の上ご応募ください。

## 慶應義塾体育会 アメリカンフットボール部 早慶戦にご招待

日 時 4月29日(土・祝)予定  
場 所 駒沢陸上競技場  
応募期間 3月1日(火)～3月31日(木)必着

20組  
40名様

## 慶應義塾体育会 野球部 早慶戦(春期)にご招待

ご招待は第2回戦となります

会 場 神宮球場  
応募期間 4月1日(土)～4月30日(日)必着

50組  
100名様



### 応募方法

メールにてご応募ください。

メール件名 CN52チケット応募

#### 記入必須事項

- ①ご希望のチケット名
- ②〒ご住所
- ③お名前
- ④電話番号
- ⑤メールアドレス
- ⑥塾員番号  
(カード券面左下番号の左寄り9桁)
- ⑦カード会社名

#### 応募先

info@keiocard.com

- 当選した方にはメールでご連絡します。
- お1人様1通のみご応募いただけます。
- P12のチケットとP16のプレゼント、合計3点の中から1点のみお選びください。2点以上のご応募は無効となります。
- 記載いただいたメールアドレスは慶應カードメールマガジンの配信先として登録させていただきますので、ご了承ください。

## 慶應カードメールマガジンご登録のご案内

慶應義塾のイベント情報や慶應カード協力店のお得情報ほか、演奏会や演劇の優待チケット、プレゼント情報など、原則月に2回配信いたします。

★メールアドレスのご登録をお勧めします★

＼ご登録は以下からどうぞ！／

慶應カード メールマガ

検索



または <https://www.keiocard.com/mag/>

※旧式の携帯電話(いわゆるガラケー)のアドレスでは、慶應カードメールマガジンのご登録・配信をできません。ご希望の方におかれましては誠に申し訳ございませんが、何卒ご了承ください。



#### お問い合わせ

慶應カード事務局  
(月)～(金) 8:30～17:00 (11:30～12:30を除く)  
電話：03-3453-3854 E-Mail:info@keiocard.com



## 福澤研究センター講座2022「『学問のすゝめ』150年」

第3回 2月25日(土)

米山光儀 慶應義塾大学名誉教授、  
田園調布学園大学・大学院教授  
「『学問のすゝめ』と明治の学制」

第4回 3月5日(日)

西澤直子 福澤研究センター教授  
「『学問のすゝめ』のはじまり」

第5回 3月12日(日)

井奥成彦 文学部教授  
「一身の独立、一国の独立」

#### 慶應大阪シティキャンパス

大阪府北区大深町3番1号  
グランフロント大阪 ナレッジキャピタル 北館タワーC 10階(ナレッジオフィス内)  
TEL:06-6359-5547(原則 平日12:00～17:00、コロナ禍対応のため臨時休業有)  
<https://www.korc.keio.ac.jp/> E-mail: keiokorc@info.keio.ac.jp

お問い合わせ先

#### 詳細・お申込はこちら

<https://www.korc.keio.ac.jp/2022fukuzawa>





## 国内外の著名アーティストのライブやイベント、ミュージカルなど 幅広い分野のエンターテインメントをお楽しみください。

最新の公演情報は、Web・携帯サイトやメールマガジンでご紹介しています。

Web・携帯サイトのみで紹介している公演やメールマガジン読者限定の公演ご招待・ご優待情報もご案内しておりますので、是非Webサイト・メールマガジンをご活用ください。・表示の価格には消費税(10%)が含まれます。

★チケット等のご購入はオンラインショップからのお申込に限らせていただきます。システム上、FAX等でお申込いただいても受付できませんので、あらかじめご了承ください。

★提供いただきました個人情報、チケット代金の決済およびチケットの送付に利用いたします。また一部公演につきましては、サービスの提供に必要な場合に限り、主催者およびチケット提供元と共有することがございます。

### ご案内の公演について

今回掲載の公演・展覧会などは新型コロナウイルスの影響で中止や延期になる可能性もございます。該当プログラムにお申し込みされた方には、状況に応じてご連絡を差し上げますが、手続等にお時間をいただく場合や、定員数削減や座席配置変更の可能性があり、一度に同じプログラムをお申し込みいただいてもお席が離れる場合もございます。あらかじめご了承ください。

### 3/7 (火) 締切 ～相鉄・東急直通線 開業記念～ 令和五年 春巡業 大相撲 横浜アリーナ場所

2019年以来、4年ぶりの開催！横浜アリーナでの力士たちの躍動にご期待ください！



日時：4月22日(土) 9:00開場  
 会場：横浜アリーナ  
 価格：イスA席(2F)：6,000円▶5,500円  
 出演：令和五年三月場所時の全幕内力士(ただし怪我などによる休場力士は除く) 一部の幕下以下力士

### 2/23 (木祝) 締切 劇団四季 アナと雪の女王

想像をはるかに超えた氷の世界の美しさ。凍りついた世界をとかすほどの熱い感動を呼び起こし、今を生きるすべての人に愛と希望をお届けします！



©Disney\_撮影:阿部章仁 ©Disney\_撮影:阿部章仁 ©Disney

日時・価格：S1席 3月29日(水) 13:00 12,650円  
 4月2日(日) 12:30 13,750円  
 4月25日(火) 18:00 11,550円  
 会場：NOMURA野村証券ミュージカルシアター JR東日本四季劇場[春]  
 \*こちらの公演については定価販売となります。  
 出演：劇団四季  
 ※2歳以下入場不可 3歳以上有料

### 3/30 (木) 締切 劇団四季 クレイジー・フォー・ユー

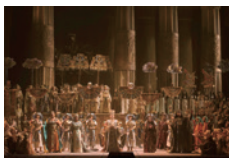
観るだけで、幸せになれる。これぞミュージカル・コメディの決定版！



日時：4月30日(日) 13:00  
 5月5日(金・祝) 13:00  
 5月6日(土) 17:30  
 5月12日(金) 13:30  
 5月16日(火) 18:00  
 会場：KAAT神奈川芸術劇場(ホール)  
 価格：S席 土日祝昼：13,000円  
 平日昼・土夜：12,000円  
 平日夜：11,000円  
 \*こちらの公演については定価販売となります。  
 出演：劇団四季  
 ※2歳以下入場不可 3歳以上有料

### 3/10 (金) 締切 新国立劇場 オペラ「アイダ」

巨匠ゼッフィレリによる壮大な歴史絵巻！古代エジプトの愛の悲劇。



2018年公演より©寺岡正彦

日時：4月11日(火) 14:00 / 4月19日(水) 18:00  
 会場：新国立劇場オペラパレス  
 価格：S席 29,700円▶28,220円  
 出演：アイダ/セレーナ・ファルノッキア  
 ラダメス/ロベルト・アロニカ  
 アムネリス/アイリーン・ロバーツ  
 アモナズロ/須藤慎吾  
 ランフィス/妻屋秀和 エジプト国王/伊藤貴之  
 伝令/村上敏明 巫女/合翔子  
 ※4歳未満入場不可

### 2/13 (月) 締切 シルク・ドゥ・ソレイユ ダイハツ アレグリア -新たなる光- 東京公演

世界に誇るサーカス・エンターテインメントの復活。新しく生まれ変わった『アレグリア-新たなる光-』不朽の名作が、進化を遂げて生まれ変わる！



日時：4月4日(火) 13:00  
 4月9日(日) 11:30  
 4月22日(土) 15:30  
 4月25日(火) 18:30  
 4月26日(水) 11:30  
 4月28日(金) 15:30  
 会場：お台場ビッグトップ(台場)(東京レポート)  
 価格：SS席 平日：12,800円▶10,150円  
 土日祝：13,800円▶13,100円

### 3/12 (日) 締切 ミュージカル「マチルダ」

全世代に愛される超ヒットミュージカル！天才少女マチルダが、自分の手で自分の運命を切り開くため、大人たちに立ち向かう事を決意するー。



日時：4月12日(水) 13:00  
 4月21日(金) 13:00/18:00  
 4月28日(金) 18:00  
 4月29日(土・祝) 12:30  
 4月30日(日) 12:30  
 会場：東急シアターオーブ  
 価格：S席 平日：14,000円▶11,900円  
 土日祝：14,000円▶13,300円  
 出演：マチルダ：嘉村咲良 / 熊野みのり / 寺田美蘭 / 三上野乃花(クワトロキャスト)  
 ミス・トランチブル校長：大貫勇輔 / 小野田龍之介 / 木村達成(トリプルキャスト)  
 ミス・ハニー：咲妃みゆ / 昆夏美(Wキャスト)  
 ミセス・ワームウッド：霧矢大夢 / 大塚千弘(Wキャスト)  
 ミスター・ワームウッド：田代万里生 / 高藤 司(トレンジエンジェル)(Wキャスト) ほか  
 ※4歳以上観劇可(膝上観劇不可)

今回掲載の公演・展覧会などは新型コロナウイルスの影響で中止や延期になる可能性もございます。該当プログラムにお申し込みされた方には、状況に応じてご連絡を差し上げますが、手続等にお時間をいただく場合や、定員数削減や座席配置変更の可能性があり、一度に同じプログラムをお申し込みいただいてもお席が離れる場合もございます。あらかじめご了承ください。

**3/29 (水) 締切**  
**読売日本交響楽団 名匠・尾高忠明が振る《哀愁のラフマニノフ》**  
**ハーブの貴公子・メストレが共演!**

名誉客演指揮者の尾高忠明が登場し、ラフマニノフの交響曲第2番などを指揮します。日本を代表するマエストロが、円熟のタクトで深い音楽性を披露し、読響から力強いサウンドを引き出します。また、前半にはハーブの名手・メストレが、グリエールの協奏曲で美技を披露します。



©Martin Richardson



©Jean-Baptiste Millot

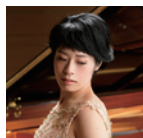
日時：4月29日(土・祝)14:00 / 4月30日(日)14:00  
 会場：東京芸術劇場コンサートホール(池袋)  
 価格：**S席 8,000円 ▶ 6,800円**  
 曲目：グリエール/ハーブ協奏曲  
 ラフマニノフ/交響曲第2番  
 ※未就学児入場不可

**2/28 (火) 締切**  
**日本センチュリー交響楽団**  
**ハイドンマラソンHM.30**

飯森範親とセンチュリーが取り組むハイドンマラソン。本公演ではバッハの息子に影響を受けたハイドン初期の3作品とバッハのピアノ協奏曲をお届けいたします。



©山岸伸

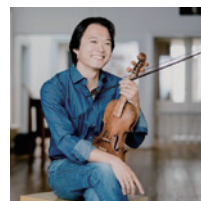


©武藤章

日時：3月31日(金) 19:00  
 会場：ザ・シンフォニーホール(大阪市北区)  
 価格：**A席 5,000円 ▶ 4,400円**  
 指揮：飯森範親(日本センチュリー交響楽団首席指揮者)  
 ピアノ：上原 彩子  
 曲目：ハイドン/交響曲 第13、21、22番  
 J.S.バッハ/ピアノ協奏曲 第3番  
 ※未就学児入場不可

**2/16 (木) 締切**  
**東京交響楽団**  
**第708回 定期演奏会**

モダン、バロック双方の楽器を弾きこなすヴァイオリニスト佐藤俊介が弾き振りで定期初登場!  
 古典派からロマン派への潮流を汲む一夜。



日時：3月18日(土) 18:00  
 会場：サントリーホール  
 価格：**S席 7,000円 ▶ 6,000円**  
 指揮&ヴァイオリン：佐藤俊介  
 演目：シュポア：  
 ヴァイオリン協奏曲 第8番  
 イ短調 op.47  
 ベートーヴェン：  
 交響曲 第1番 八長調 op.21  
 メンデルスゾーン：  
 弦楽のための交響曲 第8番 二長調

**2/26 (日) 締切**  
**神奈川フィルフューチャー**  
**コンサート横須賀公演**

子どもたちの歌声を、オーケストラの重厚な響きを、馬蹄型客席を持つよこすか芸術劇場でお楽しみください。



©Yoshinori Kurosawa

日時：3月26日(日) 14:00  
 会場：よこすか芸術劇場  
 価格：**S席 5,000円 ▶ 4,500円**  
 指揮：川瀬賢太郎  
 演目：ドヴォルザーク/序曲「謝肉祭」Op.92  
 山本直純/児童合唱と管弦楽のための組曲「えんそく」  
 プラームス/交響曲第2番 二長調Op.73  
 ※未就学児入場不可

**2/13 (月) 締切**  
**熱狂!ヤヴォルカイ兄弟**  
**~華麗なるロマ音楽の世界~**

ロマ音楽の本場ハンガリー出身の兄弟デュオが贈る躍動感あふれるコンサート!



日時・会場：  
 3月14日(火)14:00 浜離宮朝日ホール  
 3月17日(金)19:00 東京オペラシティコンサートホール  
 価格：**全席指定 4,000円 ▶ 3,600円**  
 ヴァイオリン：シャンドル・ヤヴォルカイ  
 チェロ：アダム・ヤヴォルカイ  
 ピアノ：サンドロ・クトゥレーロ  
 曲目：プラームス/ハンガリー舞曲 第5番  
 モンテパルチッチャルダッシュ  
 ビゼー「カルメン」よりババネラとフィナーレ  
 サラサーテ/ツィゴイネルワイゼン  
 ※未就学児入場不可  
 ※曲目変更等の場合有

**2/23 (木・祝) 締切**  
**及川浩治ピアノ・コレクション**  
**「ラフマニノフ」**  
**リサイタル in SPRING2023**

及川浩治が愛してやまない作曲家たちの、特に思い入れのある楽曲をお届けする《ピアノ・コレクション・シリーズ》第1弾!



©Yuji Hori

日時：3月25日(土) 14:00  
 会場：トッパンホール  
 価格：**全席指定6,000円 ▶ 5,100円**  
 出演：及川浩治  
 曲目：《オール・ラフマニノフ・プログラム》  
 前奏曲「鐘」  
 ピアノ・ソナタ第1番 楽興の時第5番  
 エレジー  
 ピアノ・ソナタ第2番  
 ※未就学児入場不可  
 ※曲目・曲順等変更の場合有

**2/23 (木・祝) 締切**  
**熊川哲也 Kバレエカンパニー**  
**『白鳥の湖』**

驚愕の美の世界、圧巻の結末ー熊川哲也が紡ぐ古典バレエの最高傑作!



©Yumiko Inoue

日時・出演(オデット/オディール、ジークフリード)：  
 3月22日(水)14:00、3月24日(金)14:00  
 日高世菜、山本雅也  
 3月23日(木)14:00、3月25日(土)12:00  
 浅川紫織、栗山麻  
 3月23日(木)18:30、3月25日(土)16:30  
 飯島望未、石橋瑛也  
 3月26日(日)13:00 小林美奈、堀内将平  
 会場：Bunkamuraオーチャードホール  
 価格：**S席 15,800円 ▶ 13,400円**  
 指揮：井田勝大  
 管弦楽：シアター オーケストラ トーキョー  
 ※5歳以上入場可(要座席)  
 ※最新の情報は、<https://www.k-ballet.co.jp/>にてご確認ください。

**3/9 (木) 締切**  
**新日本フィルハーモニー交響楽団**  
**第648回 定期演奏会**  
**〈サントリーホール・シリーズ〉**

新シーズン、第5代音楽監督 佐渡裕とピアニスト辻井伸行が開幕を飾ります。



©Takashi Iijima



©Yuji Hori

日時：4月10日(月) 19:00  
 会場：サントリーホール  
 価格：**S席 9,000円 ▶ 8,100円**  
 指揮：佐渡裕  
 ピアノ：辻井伸行  
 曲目：ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第2番 八短調  
 R.シュトラウス：アルプス交響曲  
 ※未就学児入場不可

**2/28 (火) 締切**  
**新日本フィルハーモニー交響楽団**  
**ファミリーコンサート2023**  
**「オケパンVI**  
**《オーケストラの魔法使い》**

大人も子供もみんなが楽しめるコンサート、それが「オケパン」です。クラシック音楽とパントマイムの楽しいコラボレーション!



©PACO

日時：4月1日(土)13:30  
 会場：すみだトリフォニーホール 大ホール  
 価格：**一般2,000円 ▶ 1,800円**  
 指揮・ピアノ：宮川彬良  
 演出・出演：宮川安利  
 出演：森山晶之  
 曲名：メリーゴビンス  
 ファンタジア・メドレー ほか  
 ※3歳以上入場可

<https://www.keiocard.com/mag/>

・メールマガジンはパソコン・携帯のメールアドレスでご登録ください。また、メールアドレスをお持ちでない方はご登録いただけません。  
 ・ご登録にあたっては、Webサイトで案内しているプライバシーポリシーをご確認の上、お申し込みください。

**2/23 (木・祝) 明治座創業 150周年記念前月祭**  
**『大逆転! 大江戸桜誉賑』**

お江戸はサンバのリズムで大騒ぎ!? 笑いあり! 涙あり! なんでもあり! な、エンターテインメント時代劇! 明治座でしかみることができない奇跡の共演に、どうぞご期待ください。



日時: 3月25日(土) 12:00/17:00  
 3月26日(日) 12:00  
 3月27日(月) 12:00/17:00

会場: 明治座  
 価格: **S席 13,500円 ▶ 11,400円**  
 出演: 松平 健、コロケ、久本雅美、檀 れい ほか  
 ※6歳以上有料/5歳以下入場不可

**3/15 (水) 明治座創業百五十周年記念**  
**『壽祝桜四月大歌舞伎』**

150周年の祝祭に名優たちが至芸で魅せる!



日時: 4月15日(土) 11:00  
 4月16日(日) 11:00  
 会場: 明治座  
 価格: **一等席(一階席・二階席正面) 15,000円 ▶ 12,700円**

出演: 中村梅玉、中村又五郎、中村芝翫、片岡孝太郎、松本幸四郎、片岡愛之助 ほか  
 演目: 「義経千本桜 鳥居前」「大杯鶴酒戦強者」「お祭り」  
 ※未就学児入場不可

**2/23 (木・祝) 「初代国立劇場さよなら公演」**  
**3月歌舞伎公演**

日本が世界に誇る舞台芸術「歌舞伎」。現劇場での最後の3月歌舞伎公演です。心を豊かにする珠玉の舞台にご期待ください。



※詳細は国立劇場webサイトをご覧ください。  
 日時: 3月25日(土) 開演時間未定  
 3月26日(日) 開演時間未定  
 会場: 国立劇場 大劇場  
 価格: **一等席 8,000円 ▶ 6,800円**  
 出演: 鋭意選定中

**2/26 (日) 国立能楽堂 3月企画公演**

「うたと能楽」をテーマに、連歌や和歌に因んだ演目を上演します。百人一首でも有名な、小野小町や紀貫之といった、代表的な歌人が登場する能「草紙洗小町」をシテ方金春流能楽師・山井綱雄の事前レクチャー付(11時30分~12時)でご覧いただけます。



演目&出演:  
 うたと能楽  
 狂言「連歌盗人」 野村万蔵(和泉流)  
 能 「草紙洗小町」金春安明(金春流・八十世宗家)  
 日時: 3月25日(土) 13:00  
 会場: 国立能楽堂  
 価格: **脇正面席 4,900円 ▶ 4,700円**  
 ※全席字幕付(日本語・英語)です。

**4/6 (木) マリー・ローランサンとモード**

ともに1883年に生まれ、自由な女性たちの代表ともいえる存在であったローランサンとシャネルの活躍を軸に、時代を彩った人々との関係にも触れながら、両大戦間パリの芸術界を俯瞰します。



©マリー・ローランサン(ニコル・グールと二人の娘、ブノワットとマリオン) 1922年 油彩/キャンヴァス マリー・ローランサン 美術館 © Musée Marie Laurencin

日時: 2月14日(火)~4月9日(日)  
 ※3月7日(火) 休館  
 10:00-18:00 (入館は17:30まで)  
 毎週金・土曜日は21:00まで(入館は20:30まで)  
 会場: Bunkamura ザ・ミュージアム  
 価格: **一般(前売) 1,700円 ▶ 1,600円**  
**大学・高校(前売) 800円 ▶ 750円**  
**中学・小学(前売) 500円 ▶ 450円**  
 ※状況により、会期・開館時間等が変更になる場合がございます。  
 ※詳細はBunkamuraザ・ミュージアムHPにて最新情報をご確認ください。

**3/6 (月) サンリオピューロランド**

寒い日でも雨の日でも楽しく遊べるサンリオピューロランド。優待パスポートを賢く利用してめいっぱい遊んでください。

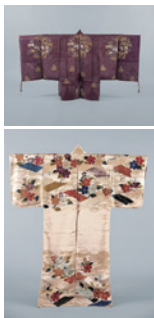


© 2023 SANRIO CO., LTD. APPROVAL No.P1412063 S/D-G

価格: **大人(18~64歳) 4,900~3,600円 ▶ 3,700円**  
**大学生・大学院生限定 4,900~3,600円 ▶ 2,600円**  
**小人(3~17歳・高校生)・シニア(65歳以上) 3,800~2,500円 ▶ 2,600円**  
 ※デイパスポート料金は、時期やお日にちにより料金が異なる、価格変動制になっておりますので、当日料金の方が安い場合もございます。詳細については、サンリオピューロランド公式webサイトにてご確認ください。  
 ※2023年3月31日(金)まで有効です。  
 ※2歳以下無料

**2/27 (月) 国立能楽堂 4月普及公演**

普及公演は、当日の演目に因んだ解説が能・狂言の前にございます。夫婦のユーモラスなやりとりを描く狂言「引括」と、伊勢物語を題材とした能「雲林院」で、幽玄の世界をお楽しみいただけます。



演目&出演:  
 解説・能楽あんない  
 狂言「引括」 松田高義(和泉流)  
 能「雲林院」 金森秀祥(宝生流)  
 日時: 4月8日(土) 13:00  
 会場: 国立能楽堂  
 価格: **脇正面席 3,300円 ▶ 3,200円**  
 ※全席字幕付(日本語・英語)です。

**チケットの販売に関するご注意事項 ~必ずご確認ください~**

- お申込後のキャンセル・変更はいかなる場合でもお受けできません。
- お申込は慶應カード会員の方(本人・家族会員)に限らせていただきます。
- 先着順に受付し、予定数になり次第締め切らせていただきます。チケットがお取りできない場合は、お申込みから1週間~10日以内にお申込者宛てご連絡いたします。
- 席番は、主催者提供席を受付順に配布させていただきます。
- チケットは、公演日の約2週間前までの発送を予定しております。
- いかなる事情(紛失・消失・破損等)があってもチケットの再発行はいたしません。
- チケット代金および発送手数料は、通常のカードご利用代金と同様に、自動引き落としとなります。お支払いは、ご本人様の慶應カードでの『一括払いのみ』とさせていただきます。お席を確保した時点で支払請求をたて、チケット送付前にお支払いいただくこととなりますので、ご了承ください。
- 提示価格には、消費税等が含まれております。

**お問い合わせ先**

**慶應カード事務局(慶應学術事業会)**  
 TEL:03-3453-3854/受付時間 月~金 8:30~17:00(11:30~12:30は除く)  
 E-mail:info@keiocard.com

## 読者プレゼント



10名様

### 慶應義塾史展示館企画展図録

- 第1回企画展「慶応四年五月十五日—福澤諭吉ウエーランド経済書講述の日」
- 2022年春季企画展「慶應野球と近代日本」
- 2022年秋季企画展「福澤諭吉と「非暴力」」

上記の内、いずれか1点です。

※図録の選択は慶應カード事務局にお任せください

### 応募方法

メールにてご応募ください。

#### メール件名

CN52プレゼント応募

#### 必要記入事項

ご希望のプレゼント名、住所、氏名、電話番号、塾員番号（カード券面左下番号の左寄り9桁）、カード会社名

#### 応募先

info@keiocard.com

- 当選の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。
- お1人様1通のみご応募いただけます。
- P16のプレゼントとP12のチケット、合計3点の中から1点のみお選びください。2点以上のご応募は無効となります。
- 記載いただいたメールアドレスは慶應カードメールマガジンの配信先として登録させていただきますので、ご了承ください。

#### 応募締切

2月20日(月) 必着

## 慶應義塾維持会のご案内

維持会へのご寄付は、クレジットカード決済も可能です。

維持会は、明治34年の福澤先生逝去の折に、義塾の教育・研究活動を財政面から支援する目的で設立された伝統ある組織です。

会員の皆さまからの醸出金は、塾生への奨学支援をはじめとして、義塾の教育・研究活動の充実のために幅広く活用させていただいております。コロナ禍に際しては、キャンパスライフ復帰に向けて塾生にさまざまな支援を行ないました。また、2007年度には「慶應義塾維持会奨学金」を新設し、地方出身者を優先採用とした維持会独自の奨学金として、成績優秀な塾生に対し支給することとし、こ

れまでに1,538名を採用いたしました。

カード会員の皆さまには、維持会を通じて義塾との絆をさらに深めていただきたく、維持会へのご加入をお願い申し上げます。

維持会にご入会いただくと、義塾機関誌『三田評論』を芳名掲載号からご加入期間贈呈いたします。芳名非掲載や贈呈不要を選択いただくこともできます。すでに維持会員としてご協力いただいている皆さまにおかれましては、引き続き温かいご支援を賜りたく、よろしくお申し上げます。

お申し込みはこちら▶



### お問い合わせ先

#### 慶應義塾 基金室

〒108-8345 東京都港区三田2-15-45  
電話：03-5427-1898  
URL：https://kikin.keio.ac.jp/ijikai/  
E-mail：kikin-box@adst.keio.ac.jp



慶應義塾塾員センター・慶應カード事務局より

## 住所・改姓名の変更届はお早めに

登録内容が変更になった場合は以下A・Bの2箇所に届け出る必要があります。カードのご利用などにご不便が生じることもありますので、お早めにお届けください。

### A 各地区の学生部学事担当または塾員センター

塾生  
塾員  
塾生カード または  
塾員カードをお持ちの学部生・大学院生の方

各地区の学生部学事担当  
にお届けください

上記以外の 塾員  
塾員カードをお持ちの方

慶應義塾塾員センター  
にお届けください

塾員(卒業生)ホームページ <http://www2.jukuin.keio.ac.jp/index.html>

上記ページをご参照の上、氏名(漢字、フリガナ)、卒業年、学部、生年月日、変更事項を次の

①～③いずれかの方法により慶應義塾塾員センター宛に必ず塾員ご本人がお届けください。

①メールフォーム ②FAX 03-5427-1546

③郵送 〒108-8345 東京都港区三田2-15-45 慶應義塾塾員センター

### B 各カード発行会社インフォメーションセンター

UCカード UCコミュニケーションセンター 東京 03-6893-8200 大阪 06-7709-8555

三井住友カード FOR YOUデスク 0570-004-980

JCBインフォメーションセンター 東京 0422-76-1700 大阪 06-6941-1700

OMCカード セディナ アンサーセンター 東京 03-5638-3211 大阪 06-6339-4074

DCカードコールセンター 東京 03-3770-1177 大阪 06-6533-6633

MUFGカード・プラチナ・ 0120-773-711 または 03-5489-3351

アメリカン・エクスプレス・カードデスク

NICOSコールセンター 東日本 03-5940-1100 西日本 06-6616-0770

MUFGカードコールセンター 0570-050535

## 編 集 後 記

お待たせしました。慶應カードニュースVol.52をお届けいたします。慶應義塾では、社会への知の還元にも積極的に取り組んでおります。巻頭では現代美術の展覧会から派生した様々な企画をご紹介します。また、今後開催予定の展覧会のご紹介もしておりますのでぜひ足をお運びください。日常の活動が徐々に正常化に向かうなか、私達ができることを行うとともに、少しでも皆様と慶應義塾に貢献できるよう、事務局一同努めてゆく所存です。今後とも、より一層のご指導とご鞭撻のほど、よろしくお願ひいたします。

## 慶應カードニュースVol.52

2023年1月発行  
発行人/佐藤 正明  
編集/慶應カード事務局

株式会社 慶應学術事業会 慶應カード事務局  
〒108-8345 東京都港区三田2-15-45 慶應義塾三田キャンパス内  
電話：03-3453-3854 FAX：03-3457-9633  
URL：https://www.keiocard.com/